IdeaPad Z460/Z465/Z560/Z565

ユーザーガイド V1.0

コンピュータを使用する前に、付属マニュアルの安全上の特記事項と重要なヒントを読んでください。

ideapad

注記

- 製品を使用する前に、*Lenovo 安全性及び一般情報ガイド*をまず読んでください。
- 本ガイドでは、ユーザーが Windows® 7 を使用していると想定して書かれている説明があります。他の Windows オペレーティングシステムを使用している場合、操作が多少異なることがあります。他のオペレーティングシステムを使用している場合、適用されない操作もあります。
- 本ガイドに記載されている機能は大部分のモデルに共通しています。ご使用のコンピュータで利用できない機能もあれば、本ガイドに記載されていない機能がご使用のコンピュータに搭載されていることもあります。
- 本マニュアルで使用されている図は、特に記載ない限り、Lenovo IdeaPad Z560 の図です。
- 本マニュアルに示す図は、実際の製品とは異なることがあります。実際の製品を参照してください。

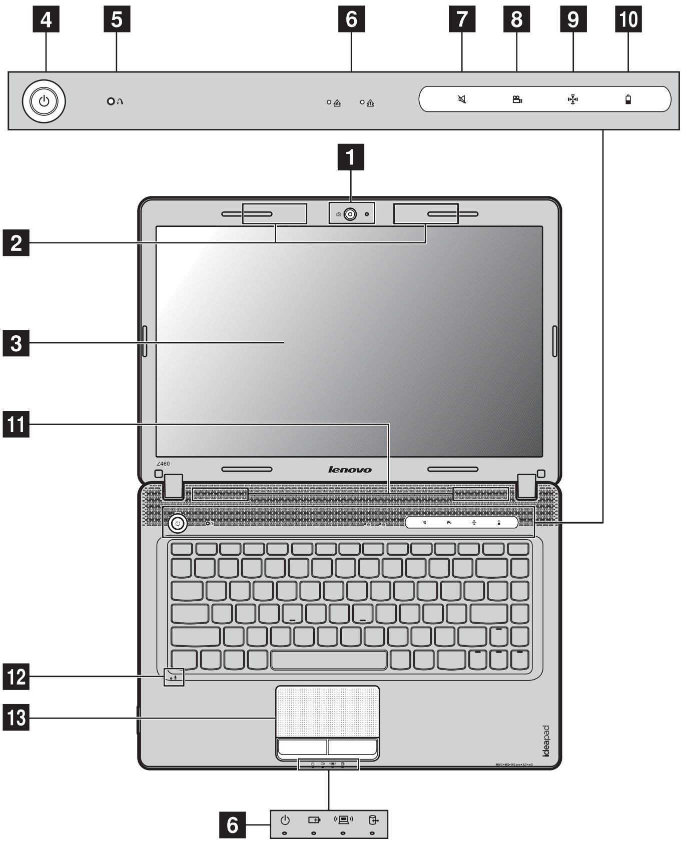
初版（2010 年 2 月）

目次

第 1 章 : パソコン各部の名称と機能

上面

Z460/Z465

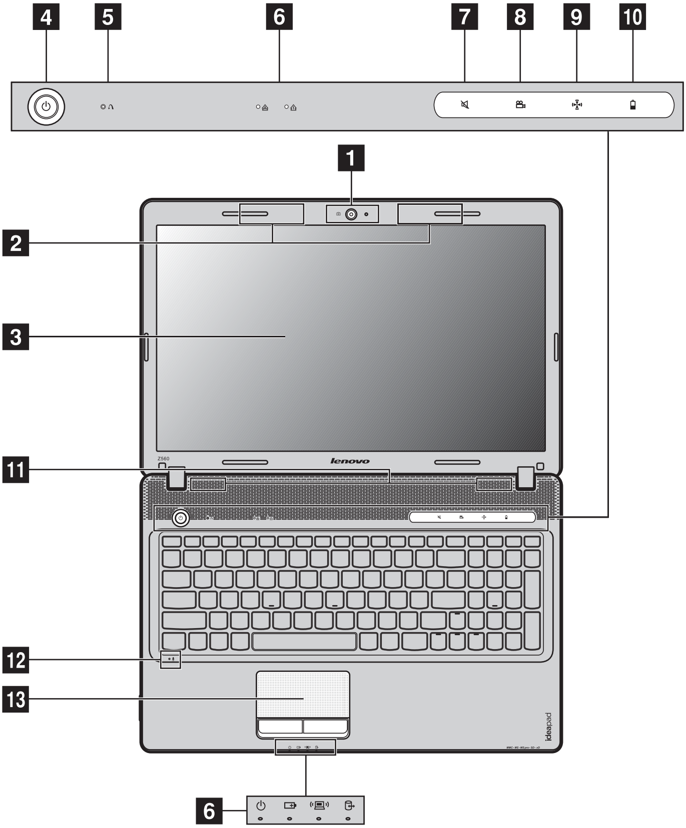


注記 : 本マニュアルに示す図は、実際の製品とは異なることがあります。実際の製品を参照してください。

注意 :

- ディスプレイパネルを 130° 以上に開かないでください。ディスプレイパネルを閉じる時は、ディスプレイパネルとキーボードの間にペンやその他の物を置き忘れないように気を付けてください。そうしないと、ディスプレイパネルが損傷することがあります。

■ Z560/Z565



1	**一体型カメラ**	ビデオ通信にカメラを使用します。
2	**無線モジュールアンテナ (一部のモデルのみ)**	内蔵アンテナで最適の無線通信の受信をします。
3	**コンピュータディスプレイ**	LED バックライト付きの液晶ディスプレイは明るく見やすいディスプレイです。

4	**電源ボタン**	このボタンを押してコンピュータの電源を入れます。
5	**OneKey Rescue システムボタン**	コンピュータの電源が入っていない場合は、このボタンを押して OneKey Rescue システムを開きます（OneKey Rescue システムがあらかじめインストールされている場合）。

注記： 詳細は、37 ページの「OneKey Rescue システム」を参照してください。

6	**システム状況のインジケータ**	詳細は、27 ページの「システム状況のインジケータ」を参照してください。
7	**ミュート / ミュート解除ボタン**	このボタンに触れて、システムのサウンドのミュート / ミュート解除を設定します。
8	**OneKey Theater ボタン**	このボタンに触れて、好みのシナリオモードを選択します。

注記 : 詳しくは、24 ページの「OneKey Theater ボタン」を参照してください。

9	**Smart noise control ボタン**	このボタンに触れて、ファンの速度を制御します。このボタンに触れ 3 秒間そのままにしておくと、ダストクリーニング機能がアクティブになります。

注記 : 詳しくは、25 ページの「Smart noise control ボタン」を参照してください。

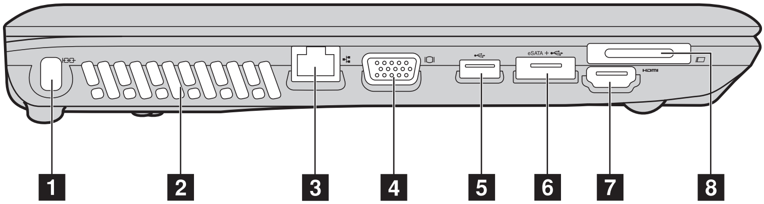
10	**Energy Management ボタン**	このボタンに触れて、Lenovo Energy Management を起動します。

注記 : 詳しくは、26 ページの「Energy Management ボタン」を参照してください。

11	**スピーカー**	ステレオスピーカーにより、豊かで力強いサウンドを楽しむことができます。
12	**内蔵マイク**	内蔵マイク（ノイズ低減機能付き）は、ビデオ会議、ナレーション、または簡単な音声録音に使用できます。
13	**タッチパッド**	タッチパッドは従来のマウスと同様に機能します。

注記： 詳細は、16 ページの「タッチパッドを使用する」を参照してください。

左側面



1 **Kensington スロット** ここにセキュリティロック（非付属品）を取り付けます。

注記 : 詳細は、28 ページの「セキュリティロック（非付属品）を取り付ける」を参照してください。

2 **ファンルーバー (方向板)** 内部の熱を放散します。

注記 : ファンルーバーはいずれもブロックされないようにしてください。そうしないと、コンピュータが過熱する恐れがあります。

3 **RJ-45 ポート** このポートは、イーサネットネットワークへ接続します。

注記 : 詳細は、30 ページの「有線接続」を参照してください。

4 **VGA ポート** 外付けディスプレイデバイスを接続します。

5 **USB ポート** USB デバイスを接続します。

注記 : 詳細は、21 ページの「Universal Serial Bus (USB) デバイスを接続する」を参照してください。

6 **USB ポートまたは eSATA/USB コンボポート** eSATA または USB デバイスを接続します。

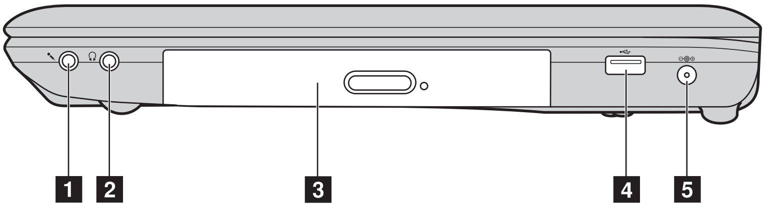
注記 : 詳細は、21 ページの「Universal Serial Bus (USB) デバイスを接続する」を参照してください。

7 **HDMI ポート** TV またはディスプレイ等の HDMI 入力付きデバイスを接続します。

8 ExpressCard® スロット（一部のモデルのみ） ここに ExpressCard デバイスを挿入します。

注記 : 詳細は、21 ページの「ExpressCard デバイスを接続する（一部のモデルのみ）」を参照してください。

右側面



1 **マイク端子** 外付けマイクを接続します。

2 **ヘッドホン端子** 外付けヘッドホンを接続します。

⊙ **注意：**

- 大音量で長時間音楽を聴くと聴覚が損なわれることがあります。

3 **光学ドライブ** 光学ディスクを読み込んだり焼いたりします。

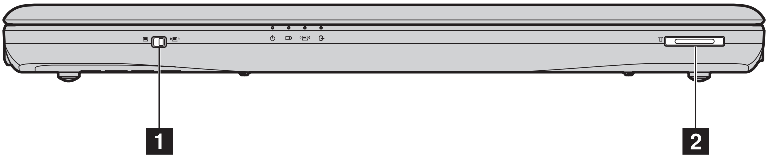
4 **USB ポート** USB デバイスを接続します。

注記： 詳細は、21 ページの「Universal Serial Bus (USB) デバイスを接続する」を参照してください。

5 **AC 電源アダプタ端子** ここに AC アダプタを接続します。

注記： 詳細は、14 ページの「AC アダプタとバッテリを使用する」を参照してください。

前面

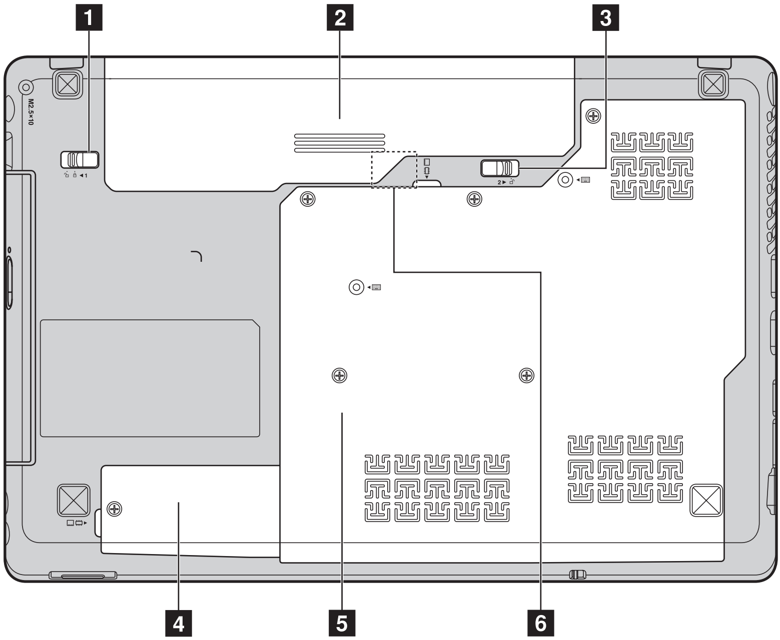


1	**内蔵無線デバイススイッチ（一部のモデルのみ）**	このスイッチを使用して、コンピュータ上のすべての無線デバイスの無線のオン / オフを切り替えます。
2	**メモリカードスロット**	ここにメモリカード（非付属品）を差し込みます。

注記 : 詳細は、20 ページの「メモリカードを使用する（非付属品）」を参照してください。

底面

■ Z460/Z465



1 バッテリラッチ - 手動
手動のバッテリラッチを使用して、バッテリパックを安全に固定します。

2 バッテリパック
詳細は、14 ページの「AC アダプタとバッテリを使用する」を参照してください。

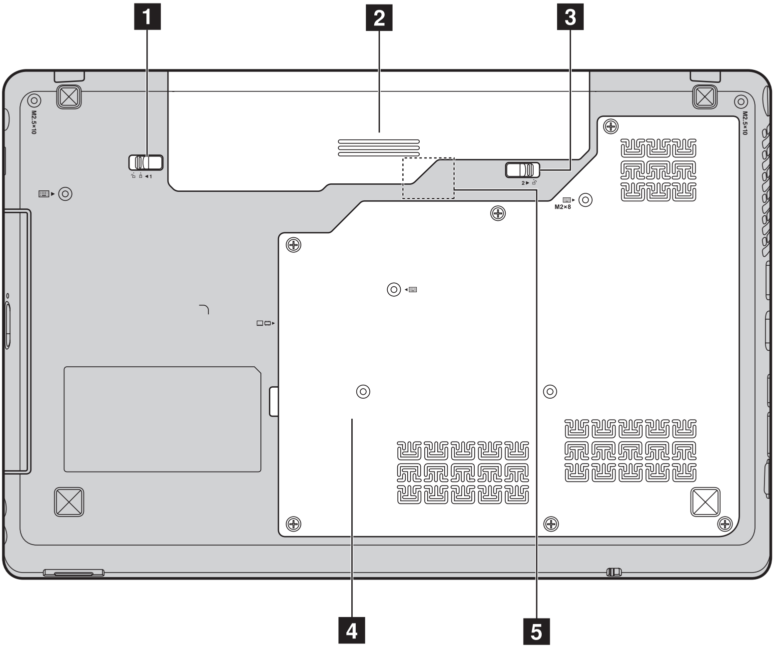
3 バッテリラッチ - バネ付
バネ付のバッテリラッチによって、バッテリパックは所定の位置に安全に固定されます。

4 Mini PCI Express Card スロットコンパートメント

5	**ハードディスクドライブ（HDD）/ メモリ /CPU（中央処理装置）コンパートメント**	
6	**SIM カードスロット（一部のモデルのみ）**	モバイルブロードバンドを使用するために SIM カード（非付属品）を挿入します。

注記 :
- このスロットに SIM カードを挿入するには、まず AC アダプタを外してバッテリパックを取り外す必要があります。
- 詳細は、34 ページの「モバイルブロードバンドを使用する (一部のモデルのみ)」を参照してください。

■ Z560/Z565



1	**バッテリラッチ - 手動**	手動のバッテリラッチを使用して、バッテリパックを安全に固定します。
2	**バッテリパック**	詳細は、14 ページの「AC アダプタとバッテリを使用する」を参照してください。
3	**バッテリラッチ - バネ付**	バネ付のバッテリラッチによって、バッテリパックは所定の位置に安全に固定されます。
4	**ハードディスクドライブ（HDD）/ メモリ /CPU（中央処理装置）/Mini PCI Express Card スロット コンパートメント**	

5 **SIM カードスロット（一部のモデルのみ）** モバイルブロードバンドを使用するために SIM カード（非付属品）を挿入します。

注記 :

- このスロットに SIM カードを挿入するには、まず AC アダプタを外してバッテリパックを取り外す必要があります。
- 詳細は、34 ページの「モバイルブロードバンドを使用する (一部のモデルのみ)」を参照してください。

第 2 章：基本を知る

はじめて使用するにあたって

マニュアルを読む

コンピュータを使用する前に同梱のマニュアルを読んでください。

電源に接続する

購入時に同梱のバッテリパックは十分に充電されていません。
バッテリを充電し、コンピュータの使用を開始するには、バッテリパックを挿入し、コンピュータをコンセントに接続します。コンピュータが AC 電源で動作すると、バッテリは自動的に充電されます。

バッテリパックを取り付ける

同梱の *セットアップポスター* を参照して、バッテリパックを取り付けます。

コンピュータをコンセントに接続する

❶ 電源コードを AC アダプタに接続します。

❷ AC アダプタを、コンピュータの AC 電源端子にしっかりと接続します。

❸ 電源コードをコンセントに差し込みます。

電源を入れる

電源ボタンを押して、コンピュータに電源を投入します。

オペレーティングシステムを構成する

はじめて使用する場合は、オペレーティングシステムを構成する必要がある場合があります。構成プロセスでは、以下の手順を行います。

- エンドユーザーライセンス使用許諾契約に同意する
- インターネット接続を構成する
- オペレーティングシステムを登録する
- ユーザーアカウントを作成する

■ コンピュータをスリープモードにするか、シャットダウンする

コンピュータの使用を終えたら、スリープモードにするか、シャットダウンすることができます。

コンピュータをスリープモードにする

短時間コンピュータを離れる場合は、コンピュータをスリープモードにします。
コンピュータをスリープモードにすると、起動プロセスをバイパスし、すぐにウェイクアップして使用を再開できます。

コンピュータをスリープモードにするには、次のいずれかの手順を実行します。

- をクリックし、スタートメニューで **スリープ**を選択します。
- **Fn + F1** を押します。

注記： 電源表示ランプが点滅し始める (コンピュータがスリープモードであることを示します) まで待ってから、コンピュータを移動してください。ハードディスクの回転中にコンピュータを移動すると、ハードディスクが損傷してデータを失う原因になることがあります。

コンピュータをウェイクアップするには、次のいずれかの手順を実行します。

- 電源ボタンを押します。
- キーボード上のいずれかのキーを押します。

■ コンピュータをシャットダウンする

1 ～ 2 日間、コンピュータを使用しない場合は、シャットダウンします。
コンピュータをシャットダウンするには、 をクリックし、スタートメニューから**シャットダウン**を選択します。

AC アダプタとバッテリを使用する

バッテリステータスを確認する

通知エリアでバッテリアイコンをチェックして、バッテリ電源の残量（パーセンテージ）を確認できます。

注記： コンピュータのユーザーごとに使用の傾向やニーズが異なるため、バッテリ充電の持続時間がどのくらいになるかを予測することは困難です。主な要因として次の 2 つが挙げられます。
- 仕事開始時のバッテリ残量。
- コンピュータの使用方法 。たとえば、ハードディスクドライブへのアクセス頻度やコンピュータディスプレイの輝度。

バッテリを充電する

バッテリの残量が少なくなった場合は、バッテリを充電するか、フル充電されたバッテリと取り替える必要があります。

次のいずれかに該当する場合には、充電が必要です。
- 新しいバッテリを購入したとき
- バッテリステータスインジケータが点滅し始めたとき
- バッテリを長期間にわたり使用していなかったとき

注記：
- コンピュータを使用する時は、コンピュータ内部に塵や埃が入らないように、バッテリパックを取り付けておくことをお勧めします。
- バッテリ寿命を長くするために、コンピュータは、バッテリがフル充電状態から減っても、すぐにはバッテリの再充電を開始しません。
- バッテリは 10 ℃～ 30 ℃ の範囲で充電してください。
- フル充電やフル放電は必要ありません。

■ バッテリパックを取り外す

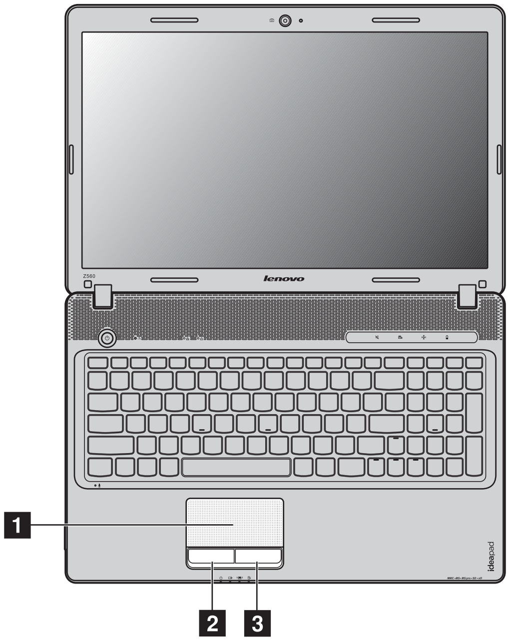
長期間コンピュータを使用しない場合や、コンピュータを保守のために Lenovo へ送る必要がある場合などは、コンピュータからバッテリパックを取り外します。コンピュータをシャットダウンしてから、バッテリパックを取り外してください。

■ バッテリを取り扱う

充電式のバッテリパックを間違ったタイプのバッテリパックと交換すると、爆発する危険性があります。バッテリパックには、少量の有害物質が含まれています。怪我をしないように、そして環境を汚染しないように、以下の点に注意してください。

- バッテリを交換するときは、Lenovo 推奨品をご使用ください。
- バッテリパックを火に近づけないでください。
- バッテリパックを水や雨で濡らさないでください。
- バッテリパックを分解しようとしないでください。
- バッテリパックを短絡 (ショート) させないでください。
- バッテリパックはお子様の手の届かないところに保管してください。
- バッテリパックをごみ廃棄場で処分されるごみと一緒に捨てないでください。バッテリを廃棄する場合は、地方自治体の条例または規則、およびお客様の会社の安全標準に従ってください。

タッチパッドを使用する



1	**タッチパッド**	画面上でカーソルを動かすには、カーソルを動かす方向に、パッド上で指先を滑らせます。
2	**左クリックボタン**	この機能は従来のマウスの左マウスボタンに対応します。
3	**右クリックボタン**	この機能は従来のマウスの右マウスボタンに対応します。

注記： Fn+F6 を使用して、タッチパッドを有効 / 無効にできます。

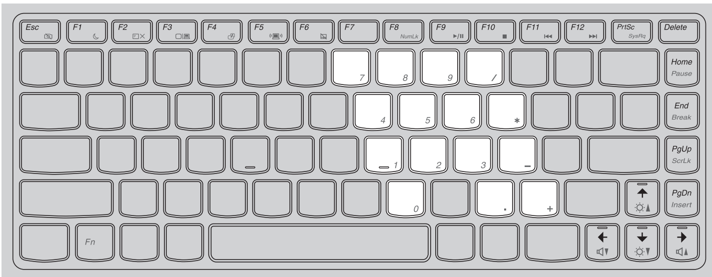
キーボードを使用する

コンピュータには、標準キーボードに数値キーパッドとファンクションキーが組み込まれています。

数値キーパッド

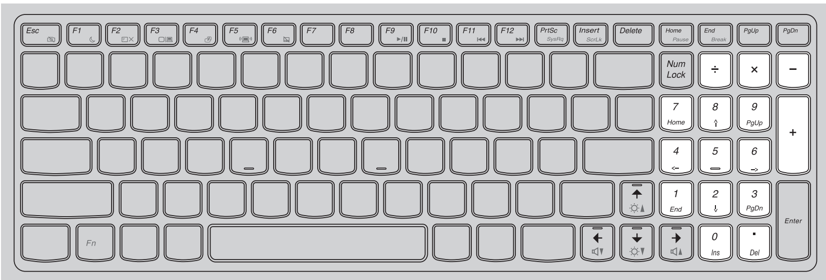
Z460/Z465

キーボードには、(機能が有効である場合に) テンキーパッドのように動作するキーがあります。数値キーパッドを有効または無効にするには、**Fn+F8** キーを押します。



Z560/Z565

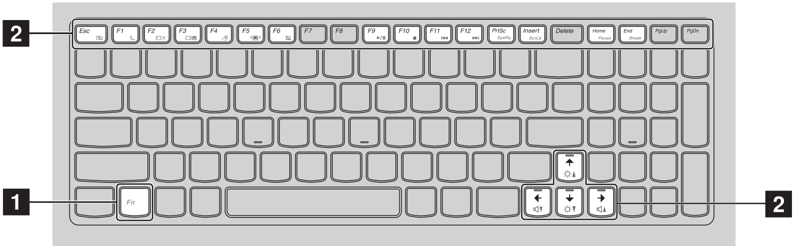
キーボードには個別の数値キーパッドがあります。数値キーパッドを有効または無効にするには、**Num Lock** キーを押します。



注記： 数値キーパッドが有効の場合は、Num lock インジケータが点灯します。

■ ファンクションキーの組み合わせ

ファンクションキーを使って、動作機能を即座に変更することができます。この機能を使用するには、**Fn** 1 キーを押しながら、いずれかのファンクションキー 2 を押します。



各ファンクションキーの機能について次に説明します。

Fn + Esc :	一体型カメラの電源を入れたり切ったりします。
Fn + F1 :	スリープモードに入ります。
Fn + F2 :	LCD 画面のバックライトのオン / オフを切り替えます。
Fn + F3 :	このノートブックまたは外付けディスプレイを選択するためのディスプレイデバイススイッチのインターフェースを開きます。
Fn + F4 :	ディスプレイ解像度設定のインターフェースが開きます。
Fn + F5 :	内蔵無線デバイス設定のインターフェースを開きます（オン / オフ）。
Fn + F6 :	タッチパッド機能を有効または無効にします。
Fn + F8 (Z460/Z465) :	数値キーパッドを有効または無効にします。
Fn + F9 :	Windows Media Player の再生を開始 / 一時停止します。
Fn + F10 :	Windows Media Player の再生を停止します。
Fn + F11 :	前のトラックにスキップします。
Fn + F12 :	次のトラックにスキップします。
Fn + Insert (Z560/Z565) : **Fn + PgUp (Z460/Z465) :**	スクロールロックを有効または無効にします。
Fn + PrtSc :	システム要求を有効にします。
Fn + Home :	ポーズ機能を有効にします。
Fn + End :	中止機能を有効にします。
Fn + PgDn (Z460/Z465) :	挿入機能を有効にします。
Fn + ↑ / ↓:	ディスプレイの輝度を明るくしたり暗くしたりします。
Fn + → / ←:	サウンドの音量を小さくしたり大きくしたりします。

外付けデバイスを接続する

コンピュータには広範な内蔵機能と接続機能が搭載されています。

メモリカードを使用する（非付属品）

コンピュータは次のメモリカードをサポートしています。

- セキュアデジタル (SD) カード
- マルチメディアカード (MMC)
- メモリスティック（MS）
- メモリスティック PRO（MS PRO）
- XD ピクチャー (XD) カード

注記：
- スロットには一度に 1 つのカードのみ挿入してください。
- このカード読み取り装置は SDIO デバイス（SDIO Bluetooth など）はサポートしていません。

メモリカードを差し込む

❶ カチッという音がするまで、ダミーカードを押します。メモリカードスロットからダミーカードをゆっくりと引き出します。

注記：ダミーカードは、メモリカードスロットを使用しない場合にコンピュータに塵や埃が入るのを防ぐために使用します。後で使用できるようにダミーカードは保管しておいてください。

❷ カチッという音がして所定の位置におさまるまで、メモリカードをスライドさせます。

メモリカードを取り外す

❶ カチッという音がするまで、メモリカードを押します。

❷ メモリカードスロットからメモリカードをゆっくりと引き出します。

注記：データが破壊されないように、Windows の「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンでメモリカードを無効にしてから、取り外してください。

■ Universal Serial Bus (USB) デバイスを接続する

コンピュータには、USB デバイス対応の 2 基の USB ポートおよび 1 基の eSATA/USB ポート、または、USB デバイス対応の 3 基の USB ポートが備わっています。

注記： USB ODD など、電力消費量の多い USB デバイスを使用する場合は、外付けデバイスの電源アダプタを使用してください。そうしないと、デバイスが認識されず、システムがシャットダウンすることがあります。

■ ExpressCard デバイスを接続する（一部のモデルのみ）

コンピュータには､ExpressCard デバイスを接続できるように ExpressCard/34 スロットが搭載されています。

注記： ExpressCard/34 デバイスのみを使用してください。

ExpressCard/34 デバイスを挿入する

❶ カチッという音がするまで、ダミーカードを押します。ExpressCard スロットからダミーカードをゆっくりと引き出します。

注記：ダミーカードは、ExpressCard スロットを使用しない場合にコンピュータに塵や埃が入るのを防ぐために使用します。後で使用できるようにダミーカードは保管しておいてください。

❷ ExpressCard デバイスを、前面ラベルを上に向けた状態で、カチッという音がするまでスライドさせます。

ExpressCard/34 デバイスを取り出す

❶ カチッという音がするまで、ExpressCard デバイスを押します。

❷ ExpressCard スロットから ExpressCard デバイスをゆっくりと引き出します。

注記： ExpressCard/34 デバイスを取り出す前に、Windows の 「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンで ExpressCard/34 デバイスを無効にしてから取り外してください。

■ *Bluetooth* デバイスを接続する（一部のモデルのみ）

コンピュータに内蔵 *Bluetooth* アダプタカードが搭載されている場合、これにより、ノートパソコン、PDA、携帯電話など他の *Bluetooth* 対応デバイスと接続し、データを無線で転送できます。オープンな空間で 10 m 以内なら、ケーブルなしでこれらのデバイス間でデータを転送できます。

注記： 実際の最大伝送範囲は干渉と伝送バリアなどの条件で異なります。最大の接続速度を得るために、デバイスはできる限りコンピュータの近くに配置してください。

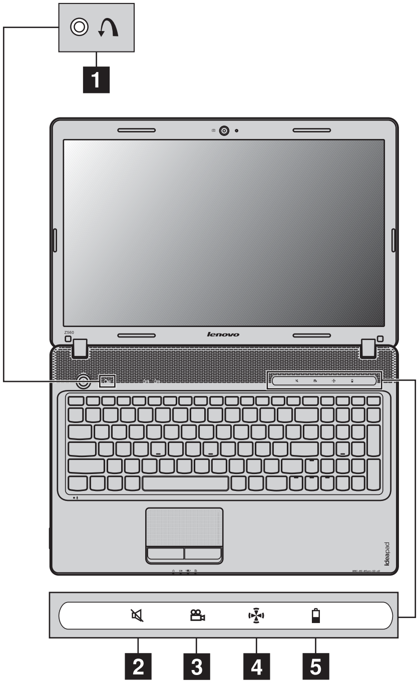
コンピュータで *Bluetooth* 通信を有効にする

❶ 内蔵無線デバイスのスイッチを から にスライドさせます。

❷ **Fn** + **F5** キーを押して、構成します。

注記：
- *Bluetooth* 機能を使用する必要がない場合は、バッテリ電源を節約するためにオフにしてください。
- *Bluetooth* 対応デバイスとコンピュータ間でデータを転送するには、この 2 つをペアリングする必要があります。*Bluetooth* 対応デバイスとコンピュータとのペアリングについて詳しくは、デバイスの説明書を参照してください。

特殊なキーとボタン



OneKey Rescue システムボタン 1

- コンピュータの電源が入っていない時に、このボタンを押して、OneKey Rescue システムを起動します（Lenovo OneKey Rescue システムがインストールされている場合）。
- Windows オペレーティングシステムで、このボタンを押すと Lenovo OneKey Recovery が起動します。

注記：詳細は、37 ページの「OneKey Rescue システム」を参照してください。

ミュート / ミュート解除ボタン 2

コンピュータのサウンドのミュート / ミュート解除を行います。

■ OneKey Theater ボタン 3

Lenovo OneKey Theater には、ノーマルモード、ムービーモード、ミュージックモード、ピクチャモード、インテリジェントモードの 5 つのシナリオモードがあり、コンピュータを異なる方法で使用できます。これらのモードは Lenovo であらかじめ設定された強化機能で、異なる使用シナリオでコンピュータのより優れたビジュアルおよびオーディオ体験ができます。ノーマル、ムービー、インテリジェントの各モードは手動で選択できます。コンピュータがインテリジェントモードの場合は、ピクチャモードまたはミュージックモードが自動的に選択されます。

希望のモードを手動で選択するには、次の手順を実行します。

- OneKey Theater ボタンを押して放し、画面上のメニューを表示します。
- 希望のモードのアイコンがハイライト表示されるまでボタンを押し続け、ハイライト表示されたら放します。

2 秒後に選択したモードに切り替わります。

ノーマルモード

デフォルトのモードです。

ムービーモード

高度なビジュアルおよびオーディオ出力を提供します。

ミュージックモード

高度なオーディオ出力を提供します。

ピクチャモード

高度なコントラストと彩度を提供します。

インテリジェントモード

Lenovo OneKey Theater では、使用アプリケーションに応じて、インテリジェントにムービーモード、ミュージックモード、ピクチャモード間が切り替わります。

注記：
- スタートメニューで OneKey Theater 機能を有効または無効にできます。
- インテリジェントモードと互換性のないアプリケーションもあります。

■ Smart noise control ボタン 4

Smart noise control ボタンを使用して、コンピュータ動作中のファン速度を制御できます。このボタンに触れて、ノーマルモードまたはサイレントモードを選択できます。また、このボタンに 3 秒間触れたままにしておくと、ダストクリーニング機能をアクティブにできます。

サイレントモードに切り替える

コンピュータで大容量のアプリケーションを実行しておらず、静かな作業環境をお好みの場合は、サイレントモードに切り替えることができます。アイコン が数秒間コンピュータ画面に表示され、タッチセンター式ボタンが点灯し、コンピュータがサイレントモードに切り替わったことが示されます。

注記： サイレントモードでは、コンピュータのファンが比較的低速で回転するので、ノーマルモードより放熱が少なくなります。大容量のアプリケーションを実行している場合、システムは中央処理装置（CPU）の電圧を自動的に下げて、CPU が生成する熱を削減します。コンピュータをサイレントモードで実行していると、システムのパフォーマンスの劣化を体験することがあります。特に、グラフィック中心のアプリケーションの場合はそうです。

ノーマルモードに切り替える

大容量のアプリケーションを実行する場合、システムのパフォーマンスを向上させるには、このボタンに触れて、コンピュータをノーマルモードに切り替えることができます。アイコン が数秒間コンピュータ画面に表示され、タッチセンター式ボタンが消灯し、コンピュータがノーマルモードに切り替わったことが示されます。コンピュータがノーマルモードで動作すると、ファンが高速で回転します。

ダストクリーニング機能をアクティブにする

長い間使用していると、コンピュータの CPU の放熱板のまわりに埃がたまりやすくなります。埃がたまると放熱板の放熱機能が劣化し、バッテリの電力消費が増加します。タッチセンサー式ボタンに 3 秒間触れたままにすると、ダストクリーニング機能をアクティブにできます。タッチセンサー式ボタンが点滅し、ダストクリーニング機能がアクティブになったことを示します。ファンが約 2 分間、交互に高速で回転したり停止したりして、たまった埃を排出します。ダストクリーニングが完了したら、コンピュータは前に選択していたモードに戻ります。

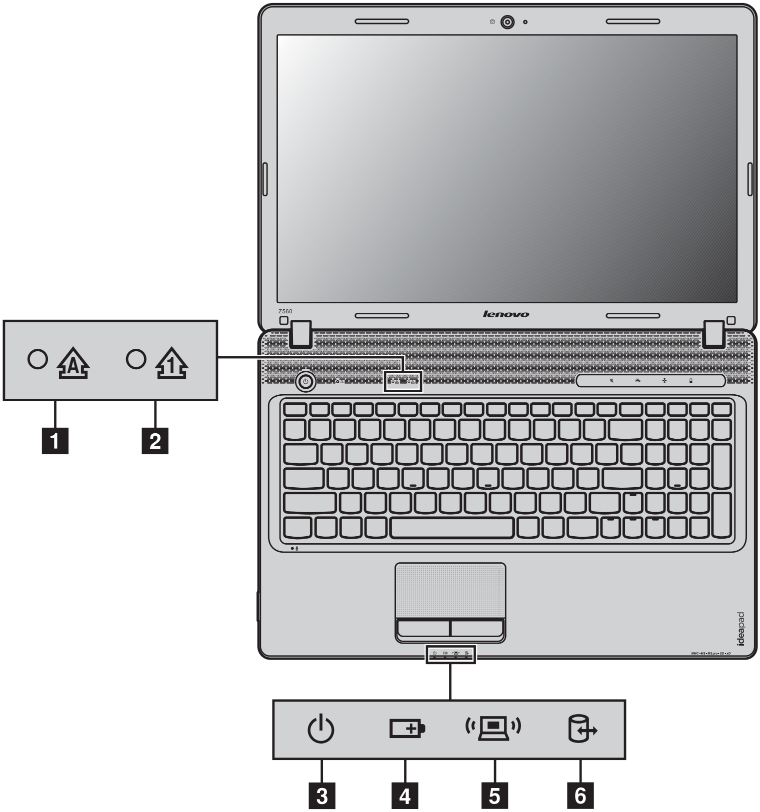
注記：
- ダストクリーニング機能を使用する場合は、コンピュータを換気のよいきれいな作業エリアに配置してください。
- 埃がたまらないように、少なくとも月 1 回ダストクリーニングを実行することをお勧めします。

■ Energy Management ボタン 5

Lenovo Energy Management では、ソフトウェアとハードウェアのコラボレーションによって、ノートパソコンの各コンポーネントのパフォーマンスと電力消費を制御し、バッテリ寿命を長くし、バッテリのランタイムを改善します。

システム状況のインジケータ

これらのインジケータによってコンピュータの状況がわかります。



1 **Caps Lock インジケータ**

2 **Num Lock インジケータ**

3 **電力ステータスインジケータ**

4 **バッテリステータスインジケータ**

5 **無線通信インジケータ**

6 **ハードディスクドライブインジケータ**

コンピュータを安全に保護する

ここでは、コンピュータを盗難や不正使用から保護する方法について説明します。

セキュリティロック（非付属品）を取り付ける

コンピュータにセキュリティロックを取り付けて、許可なくロックを外すことができないようにすることができます。セキュリティロックの取り付け方法については、購入したセキュリティロック付属の説明書を参照してください。

Kensington スロットの場所については 4 ページの「左側面」を参照してください。

注記：
- セキュリティ製品を購入する前に、コンピュータ装備のセキュリティキーホールと互換性があることを確認してください。
- ロック装置や安全対策の評価、選定、実装については、お客様の責任において行ってください。ロック装置および安全対策の機能、品質、性能に関して、Lenovo が意見表明、判断、または保証をすることは一切ありません。

VeriFace™ を使用する

VeriFace は、顔認識ソフトウェアで、顔のデジタルスナップショットを撮り、顔の主な特徴を抽出して、システムの「パスワード」となるデジタルマップを作成します。

VeriFace をはじめてアクティブにする時は、デスクトップ上の VeriFace アイコンをクリックして、自分の顔イメージを登録してください。

注記：
- 顔の登録と検証は、一様な安定した光のもとで行うともっとも効果を発揮します。
- システムへのログオン時にこの機能を使用するかどうかを決めることができます。

VeriFace の説明について詳しくは、ソフトウェアのヘルプファイルを参照してください。

■ パスワードを使用する

パスワードを使用すると、他のユーザーによってコンピュータが使用されることを防ぐのに役立ちます。パスワードを設定して有効にすると、コンピュータの電源を入れるたびに画面にプロンプトが表示されます。プロンプトにパスワードを入力します。正しいパスワードを入力しないと、コンピュータを使用できません。

注記： このパスワードは、1 〜 7 文字の英数字の組み合わせにします。

パスワードの設定方法について詳しくは、BIOS セットアップユーティリティ画面右側のヘルプを参照してください。

注記： BIOS セットアップユーティリティを開くには、コンピュータ起動時に Lenovo ロゴが表示されている間に **F2** を押します。

第 3 章：インターネットに接続する

グローバルネットワークであるインターネットは世界中のコンピュータをつないで、電子メール、情報検索、e コマース、Web 参照や娯楽などのサービスを提供します。

以下の方法でコンピュータをインターネットに接続できます。
有線接続 : 物理的配線を使用して接続します。
無線ネットワークテクノロジ： 配線なしで接続します。

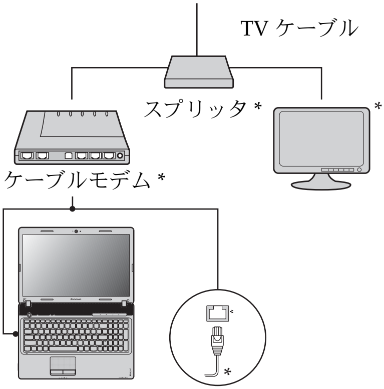
有線接続

有線の接続はコンピュータをインターネットに接続する安全で信頼性の高い方法です。

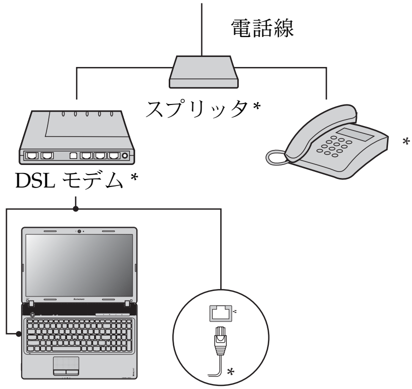
ケーブル	ケーブルインターネットサービスでは、住宅のケーブル TV ラインに接続したケーブルモデムを使用します。
DSL	DSL は、通常の電話線で家庭や小規模ビジネスに高速ネットワークを提供する関連テクノロジファミリーです。

■ ハードウェア接続：

ケーブル



DSL



* 非付属品

注記： 上図は参照用です。実際の接続方法は異なることがあります。

■ ソフトウェアの設定

コンピュータの構成方法について詳しくは、インターネットサービスプロバイダ（ISP）にお尋ねください。

無線接続

無線接続を使用すれば、モバイルデバイスでインターネット接続できます。これを使用すれば、無線信号が届く範囲ならどこでもオンラインで作業ができます。
インターネットへの無線接続は、信号の規模によって、以下の規格に基づいて構築できます。

Wi-Fi	Wi-Fi ネットワークは、家庭、オフィス、小規模の建物グループなど狭い物理的領域を対象とします。接続にはアクセスポイントが必要です。
WiMAX	WiMAX ネットワークは、複数の無線 LAN システムを接続して大都市領域をカバーし、ケーブルなしで高速ブロードバンドへの接続を提供します。
モバイルブロードバンド	モバイルブロードバンドネットワークを使用すると、コンピュータ、携帯電話、他のデバイスに広い地理的領域にわたりインターネット接続ができます。モバイルネットワークはデータ伝送に使用し、アクセスは通常モバイルネットワークオペレータが提供します。接続には、モバイルブロードバンド SIM カードが必要です。

注記 : ご使用のコンピュータでは、一部の無線接続方法がサポートされていない場合もあります。

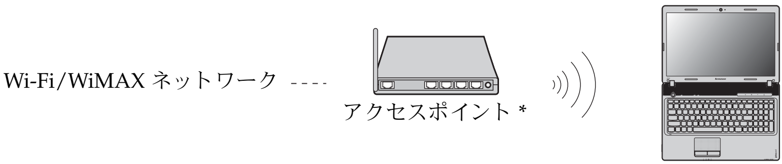
■ Wi-Fi/WiMAX を使用する (一部のモデルのみ)

無線接続を有効にする

無線通信を有効にするには、次の手順を実行します。

1. 内蔵無線デバイスのスイッチを から にスライドさせます。
2. **Fn + F5** キーを押して、構成します。

ハードウェア接続



* 非付属品

ソフトウェアの設定

コンピュータの構成方法について詳しくは、インターネットサービスプロバイダ（ISP）にお尋ねください。または、Windows のヘルプとサポートセンターを検索してください。

■ モバイルブロードバンドを使用する (一部のモデルのみ)

モバイルブロードバンドを開始する前に、まず、モバイルネットワークオペレータを選択し、ネットワークのサービス対象領域にいることを確認します。その後、次のことを行う必要があります。

- 最寄りのモバイルネットワークオペレータを通してモバイルブロードバンドサービスをアクティブにします。アクティブにすると、SIM（Subscriber Identity Module：加入者 ID モジュール）カードを入手します。SIM カードの挿入方法については、詳細は、35 ページの「SIM カードを挿入する」を参照してください。

注記：
- モバイルオペレータはさまざまな規格を使用してモバイルブロードバンドサービスを提供します。Lenovo モバイルブロードバンドモジュールは以下の 1 つまたは複数の規格をサポートします。
  - GSM (Global System for Mobile Communications)
  - TD-SCDMA (Time Division-Synchronous Code Division Multiple Access)
  - SCDMA (Synchronous Code Division Multiple Access)
  - EV-DO (Evolution Data Optimized)
  - HSPA (High Speed Packet Access)
- モバイルブロードバンドは加入サービスです。利用可能性、費用、その他の情報については、最寄りのモバイルネットワークオペレータにお尋ねください。
- SIM カードは、モバイルネットワークオペレータがモバイルネットワーク上のサービス加入者を識別するために使用するスマートカードの一種です。モバイルブロードバンドサービスをアクティブにすると、モバイルネットワークオペレータから SIM カードを受け取ります。

- モバイルブロードバンドネットワークの接続 / 切断を行う接続管理ユーティリティ。

注記： 一般に、モバイルサービスプロバイダがこのユーティリティを提供します。

SIM カードを挿入する

SIM カードを挿入するには :

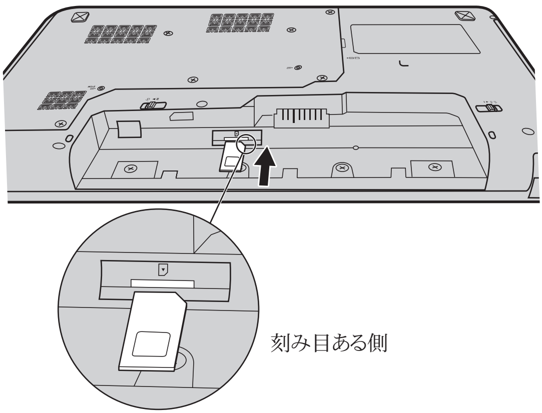
❶ コンピュータの電源を切り、AC アダプタとすべてのケーブルをコンピュータから取り外します。

❷ コンピュータディスプレイを閉じ、裏返します。

❸ バッテリを取り外します。

❹ 図に示すように、カチッという音がしてロックされるまで SIM カードをカードスロットに差し込みます。

注記 : SIM カードを誤った方向に挿入すると、SIM カードスロットが損傷することがあります。



❺ バッテリを元の場所に戻します。コンピュータを元に裏返し、ケーブルを再度接続します。

SIM カードを取り外す

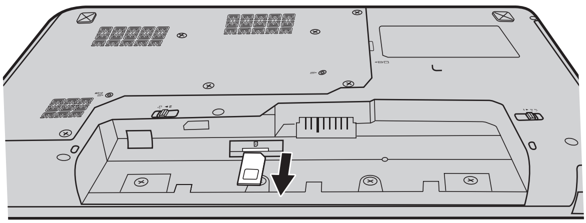
SIM カードを取り外すには :

❶ コンピュータの電源を切り、AC アダプタとすべてのケーブルをコンピュータから取り外します。

❷ コンピュータディスプレイを閉じ、裏返します。

❸ バッテリを取り外します。

❹ カチッという音がするまで SIM を押し、SIM カードを引き出します。



❺ バッテリを元の場所に戻します。コンピュータを元に裏返し、ケーブルを再度接続します。

注記 : コンピュータの電源が入っている時は、SIM カードをけっして挿入したり取り外したりしないでください。そうした場合、SIM カードと SIM カード読み取り装置が永続的な損傷を受けることがあります。

第 4 章：OneKey Rescue システム

OneKey Rescue システム

はじめに

Lenovo OneKey Rescue システムは使いやすいアプリケーションで、これを使ってシステムのパーティション（C ドライブ）にデータをバックアップし、必要に応じて簡単に復元することができます。Lenovo OneKey Recovery は Windows オペレーティングシステムで実行できます。また、OneKey Rescue システムは Windows オペレーティングシステムを起動せずに実行できます。

注意：
OneKey Rescue システムの機能を使用するために、ハードディスクにはデフォルトですでに隠しパーティションが設定されており、ここにシステムのイメージファイルと OneKey Rescue システムプログラムファイルが保存されます。このデフォルトのパーティションはセキュリティのために表示されません。また、このパーティションがあるため、ディスク空き容量は表示要領より少なくなっています。実際に使用できるハードディスク容量は、（オペレーティングシステムおよびあらかじめインストールされているソフトウェアのサイズに基づいた）ミラーイメージファイルのサイズによって 異なります。

Lenovo OneKey Recovery を使用する（Windows オペレーティングシステム内）

Windows オペレーティングシステムで、デスクトップ上の OneKey Recovery システムアイコンをダブルクリックすると、Lenovo OneKey Recovery が起動します。
プログラムで、ハードディスクドライブや他の記憶装置に、または、リカバリーディスクを作成して、システムパーティションをバックアップできます。

注記：
- バックアップとリカバリーディスクの作成には時間がかかります。AC アダプタとバッテリパックをコンピュータに接続してください。
- リカバリーディスクを作成したら、正しい順序で使用できるように番号を付けてください。
- 光ディスクドライブを内蔵していないコンピュータで、リカバリーディスクの作成がサポートされていますが、物理的にリカバリーディスクを作成するには、適切な外付け光ディスクドライブが必要です。

詳しくは、Lenovo OneKey Recovery のヘルプファイルを参照してください。

Lenovo OneKey Rescue システムを使用する（Windows オペレーティングシステムなしで）

オペレーティングシステムをロードできない場合は、以下の手順に従って OneKey Rescue システムにアクセスしてください。

- コンピュータをシャットダウンします。
- ∩キーを押して、OneKey Rescue システムを起動します。

プログラムで、システムパーティションを元の工場出荷状態に復元したり、以前作成したバックアップに復元したりできます。

注記： リカバリープロセスは元に戻すことができません。リカバリー機能を実行する前に重要なデータのバックアップを取ってください。

付録 A. CRU の交換方法

注記：
- 本章で使用されている図は、特に記載ない限り、Lenovo IdeaPad Z560 の図です。
- 以下のデバイスのアップグレードと交換の手順は、Z460、Z465、Z560、Z565 で同じです。

バッテリの交換

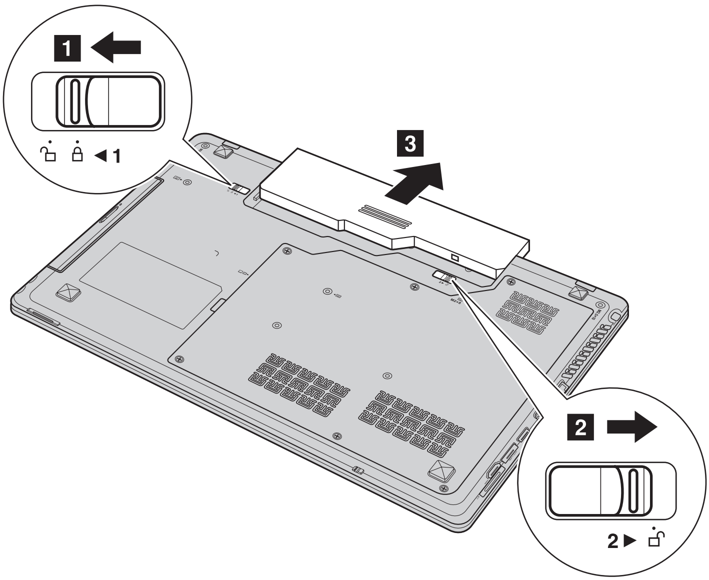
注記： Lenovo 提供のバッテリのみを使用してください。他のバッテリを使用すると、発火や爆発の恐れがあります。

バッテリを交換するには、次の手順を実行します。

1. コンピュータの電源を切るか、休止モードにします。AC アダプタとすべてのケーブルをコンピュータから取り外します。

注記： ExpressCard デバイスを使用する場合、コンピュータが休止モードにならない場合があります。そうなった場合はコンピュータの電源をお切りください。

2. コンピュータディスプレイを閉じ、コンピュータを裏返します。
3. 手動のバッテリラッチのロック 1 を解除します。バネ付きバッテリラッチをロック解除の位置 2 にして、矢印 3 の方向にバッテリパックを取り外します。



❹ フル充電されたバッテリを取り付けます。
❺ 手動のバッテリラッチをロック位置にスライドさせます。
❻ コンピュータを元の位置に裏返します。AC アダプタとケーブルをコンピュータに再度接続します。

ハードディスクドライブの交換

容量の大きいハードディスクドライブに交換することで、コンピュータの記憶容量を増加することができます。新しいハードディスクドライブは Lenovo のビジネスパートナーまたはマーケティング代理店から購入できます。

注記：
- ハードディスクドライブは、アップグレードする場合または修理をする場合のみ交換してください。ハードディスクドライブのコネクタとベイは頻繁な変更や交換を想定して設計されていません。
- 光ハードディスクドライブにはソフトウェアはあらかじめインストールされていません。

ハードディスクドライブの取り扱い

- ハードディスクドライブを落としたり、物理的衝撃を与えたりしないでください。ドライブは、物理的衝撃を吸収する柔らかい布などの上に置いてください。
- ドライブのカバーに圧力を掛けないでください。
- コネクタに触れないでください。

ドライブはきわめて精密にできています。誤った取り扱いをすると、ハードディスクのデータに損傷や永続的な損失を与える恐れがあります。ハードディスクドライブを取り外す前に、ハードディスク上のすべての情報のコピーのバックアップを取ってから、コンピュータの電源を切ってください。システムが動作中、スリープモード中、休止モード中にドライブを取り外さないでください。

ハードディスクドライブを交換するには、以下の手順を実行してください。

❶ コンピュータの電源を切り、AC アダプタとすべてのケーブルをコンピュータから取り外します。

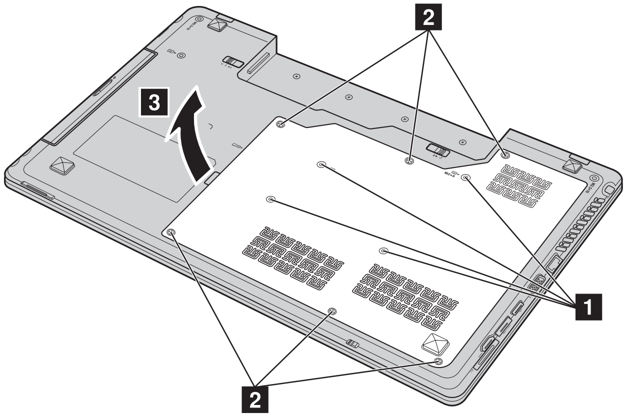
❷ コンピュータディスプレイを閉じ、コンピュータを裏返します。

❸ バッテリパックを取り外します。

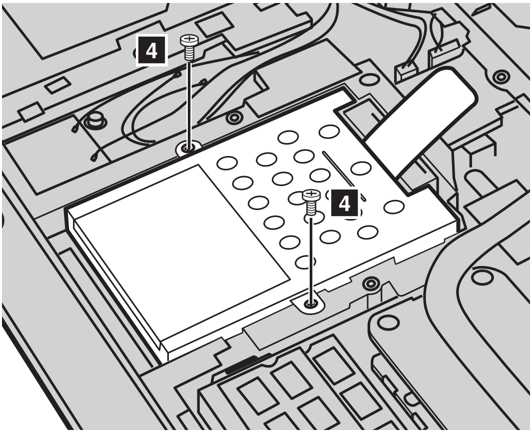
❹ ハードディスクドライブ（HDD）/ メモリ /CPU（中央処理装置）/ Mini PCI Express Card スロットコンパートメントカバーを取り外します。

a. 4 つのネジを取り外し 1、他のネジを緩めます 2。

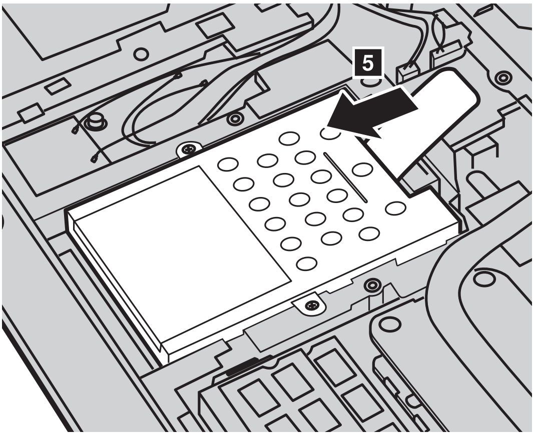
b. コンパートメントカバーを取り外します 3。



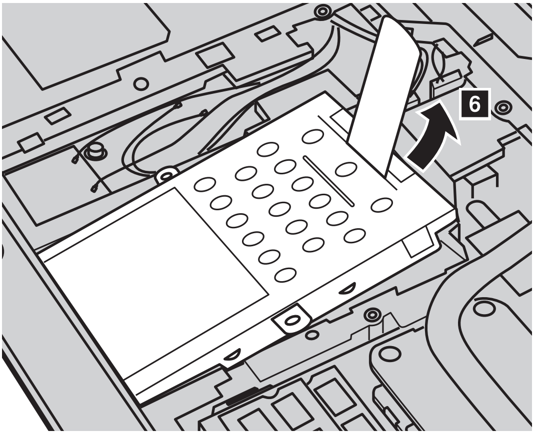
❺ フレーム固定ネジを外します 4 。



❻ 矢印の方向にタブを引きます 5 。



7. 金属フレーム内に固定されているハードディスクドライブを取り出します **6** 。



8. ネジを外し、金属フレームをハードディスクドライブから取り外します。
9. 金属フレームを新しいハードディスクドライブに取り付け、ネジを締めます。
10. タブを上向きにし、コネクタが向き合うようにして、ハードディスクドライブをハードディスクドライブベイにやさしく置き、所定の位置にしっかりと押して入れます。
11. フレーム固定ネジを再度取り付けます。
12. 取り付けクリップとそれに一致する間隙の位置を合わせて、コンパートメントカバーを取り付けます。
13. ネジを締めます。
14. バッテリパックを再度取り付けます。
15. コンピュータを元の位置に裏返します。AC アダプタとケーブルをコンピュータに再度接続します。

メモリの交換

コンピュータのメモリスロットにオプションとして利用可能な DDR3 SDRAM（double-data-rate three synchronous dynamic random access memory）を取り付けることにより、コンピュータのメモリ容量を増加することができます。DDR3 SDRAM は、さまざまな容量のものがあります。

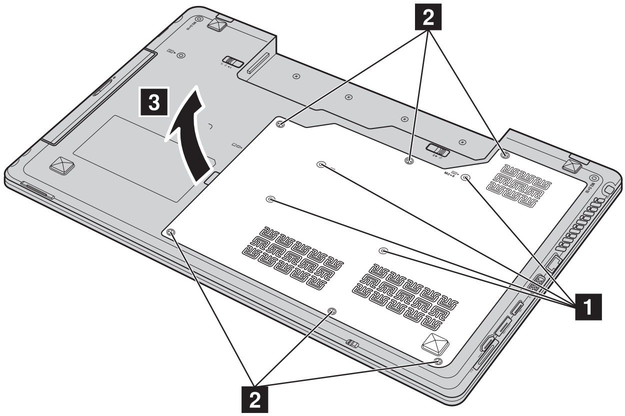
注記 : コンピュータでサポートされているメモリタイプのみを使用してください。誤ってオプションのメモリを取り付けたり、サポートされていないメモリタイプを取り付けると、コンピュータ起動時に警告音が鳴ります。

DDR3 SDRAM を取り付けるには、以下の手順を実行してください。

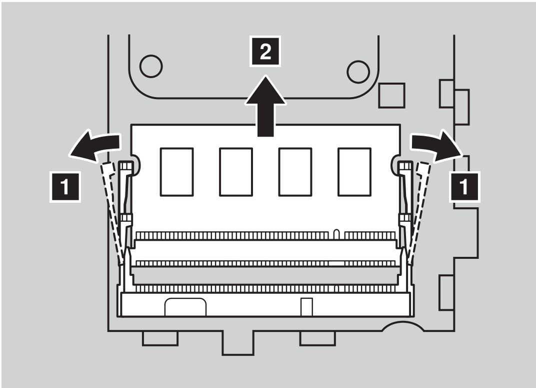
1. 体の静電気を除去するために、金属テーブルや接地している金属物に触ります。静電気は、DDR3 SDRAM を損傷する恐れがあります。
   DDR3 SDRAM の接触端に触れないでください。
2. コンピュータの電源を切ります。AC アダプタとすべてのケーブルをコンピュータから取り外します。
3. コンピュータディスプレイを閉じ、コンピュータを裏返します。
4. バッテリを再度取り外します。
5. ハードディスクドライブ（HDD）/ メモリ /CPU（中央処理装置）/ Mini PCI Express Card スロットコンパートメントカバーを取り外します。

   a. 4 つのネジを取り外し 1、他のネジを緩めます 2。

   b. コンパートメントカバーを取り外します 3。

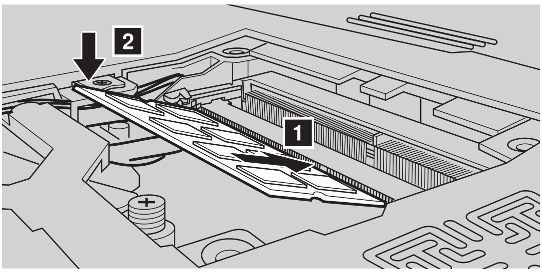


❻ DDR3 SDRAM が 2 つすでにメモリスロットに取り付けられている場合、どちらか 1 つを取り外し、同時にソケットの両端のラッチを押して、空いた場所に新しい DDR3 SDRAM を取り付けてください。後で使用できるように、古い DDR3 SDRAM を取っておきます。



❼ DDR3 SDRAM の刻み目をソケットの突起部に合わせ、30 ～ 45 度の角度で DDR3 SDRAM をソケットにゆっくり差し込みます。

❽ ソケット両端のラッチが閉じる位置になるまで、DDR3 SDRAM をソケットに差し込みます。



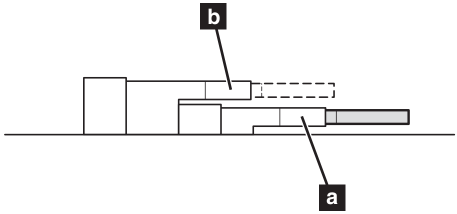
❾ 取り付けクリップとそれに一致する間隙の位置を合わせて、コンパートメントカバーを取り付けます。

❿ ネジを再度取り付けて締めます。

⓫ バッテリを再度取り付けます。

⓬ コンピュータを元の位置に裏返します。AC アダプタとケーブルをコンピュータに再度接続します。

注記： お使いのコンピュータに DDR3 SDRAM が 1 つしかない場合、カードはスロット -1（**b**：上側スロット）ではなく、スロット -0（**a**：下側スロット）に挿入してください。



DDR3 SDRAM が正しく取り付けられていることを確認するために、以下を行ってください。

❶ 電源を入れます。

❷ 起動時に F2 を押しておきます。BIOS セットアップユーティリティの画面が表示されます。**System Memory（システムメモリ）**の項目に、コンピュータに設置されたメモリの総容量が表示されます。

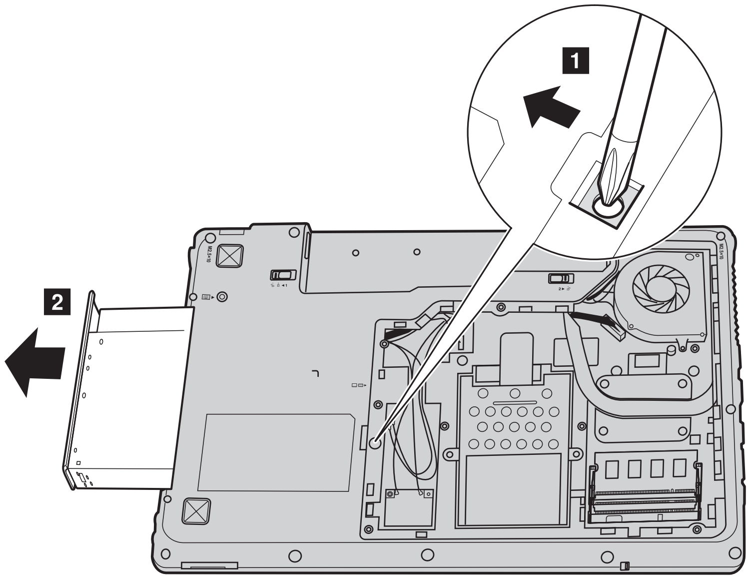
光学ドライブの取り外し

光学ドライブを取り外すには、次の手順を実行します。

❶ ハードディスクドライブ（HDD）/ メモリ /CPU（中央処理装置）/Mini PCI Express Card スロットコンパートメントカバーを取り外します。

❷ 図に示す通りネジを外します 1。

❸ ゆっくり光学ドライブを引き出します 2。



次の表に、コンピュータに付属の CRU（お客様での取替え可能部品）の一覧、および交換手順についての参照先を示します。

	セットアップポスター	ユーザーガイド
AC アダプタ	O	
AC アダプタ用電源コード	O	
バッテリ	O	O
下部アクセスドア		O
ハードディスクドライブ		O
メモリ		O
光学ドライブ		O

付録 B. Lenovo 保証規定

L505-0010-01 04/2008

この「Lenovo 保証規定」は、お客様が再販売の目的でなく自己使用の目的で購入する Lenovo ブランドのハードウェア製品にのみ適用されます。

他の言語版の「Lenovo 保証規定」は、www.lenovo.com/warranty でご利用いただけます。

■ 本保証の適用対象

Lenovo は、お買い求めいただいた各ハードウェア製品が保証期間中の通常の使用のもとで良好に稼働することを保証します。製品の保証期間は、Lenovo が書面により別途規定・通知する以外は、お客様の領収書に指定された日付から開始します。製品に適用される保証期間および保証サービスの種類は、下記の「**保証情報**」で指定されています。

本保証は、お客様に提供される保証のすべてを規定したもので、法律上の瑕疵担保責任、商品性の保証および特定目的適合性の保証を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任または保証条件に代わるものとします。国または地域によっては、法律の強行規定により保証責任の制限が禁じられる場合、強行規定の制限を受けるものとします。この場合の保証も、法律の定める範囲のみに適用され、保証期間内に限定されます。当該保証期間終了後は、いかなる保証も適用されません。国または地域によっては、法律の強行規定により、保証の適用期間の制限が禁じられている場合、強行規定の制限を受けるものとします。

■ 保証サービスの利用方法

製品が保証期間中に仕様どおりの良好な稼働状態でなくなった場合には、Lenovo または認定サービス提供者に連絡して保証サービスを受けることができます。これらを総称して「サービス提供者」といいます。サービス提供者とその電話番号のリストは以下で確認できます。
www.lenovo.com/support/phone

保証サービスは、すべての地域で利用可能であるとは限りません。地域ごとに異なる場合があります。サービス提供者の通常のサービス地域以外では料金がかかる場合があります。地域に固有の情報については、お近くのサービス提供者にお問い合わせください。

■ 問題を解決するためにサービス提供者が行うこと

サービス提供者にサービスを依頼する場合は、指定された問題の判別と解決の手順に従ってください。

サービス提供者は、電話、電子メール、または Web サイトを通じた対応により、問題の診断と解決を試みます。サービス提供者から、所定のソフトウェア更新をダウンロードし、インストールするように指示される場合があります。

問題の中には、「お客様での取替え可能部品」（CRU）と呼ばれる交換部品を自身で交換することで解決できるものもあります。その場合は、サービス提供者が交換用 CRU をお客様に送付します。

電話または Web サイトを通じた対応もしくはソフトウェアの更新、または CRU を導入しても問題を解決できない場合には、サービス提供者は、「**保証情報**」で製品に対して指定された保証サービスの種類に基づきサービスを手配します。

サービス提供者が、製品を修理できないと判断する場合は、少なくとも機能的に同等の製品と交換します。

サービス提供者が製品を修理もしくは交換できないと判断する場合は、お客様は、この製品を購入元または Lenovo に返却することにより、支払済代金の返金を受けることができます。

■ 製品または部品の交換

保証サービスが製品または部品の交換を伴う場合、取り外された旧部品または製品は Lenovo の所有とし、取り付けられた交換部品または製品はお客様の所有となります。変更されていない Lenovo 製品および部品のみ、交換の対象となります。Lenovo 提供の交換部品または製品は新品でない場合もありますが、良好に稼動し、少なくとも交換された元の部品または製品と機能的に同等のものとします。交換された部品または製品は、元の製品に残っている保証期間に応じて保証されます。

サービス提供者が製品または部品の交換を行う前に、お客様は次の各項に同意するものとします。

1. 保証が適用されないすべての機構、部品、オプション、改造物、付加物を取り外すこと。
2. 製品または部品に交換を妨げる担保等の法的な制約がないことを保証すること。
3. お客様の所有に属さない製品または部品に、サービス提供者がサービスを提供することについて、製品の所有者から承諾を得ること。

■ お客様のその他の責任

サービスを受ける前に、お客様は次の各項に同意するものとします。

1. サービス提供者が指定するサービス要求の手順に従うこと。
2. 製品に含まれるすべてのプログラムおよびデータを安全に保管すること。
3. サービス提供者にすべてのシステムキーまたはパスワードを提供し、サービス提供者がサービスを行うため適時かつ安全に作業を行うことができるようにすること。
4. 個人を特定する、または特定し得るすべての情報（「個人データ」）が製品から削除されていること、または削除しなかった残りの個人データについて、適用されるいかなる法律をも遵守していることを確認すること。

■ 個人情報の使用

お客様が本保証に基づいてサービスを受ける場合、Lenovo は、お客様の保証サービスおよび連絡先情報（名前、電話番号、住所、電子メールアドレスなど）に関する情報を保管、使用、および処理します。Lenovo はこの情報を使用して、本保証に基づくサービスを実行し、お客様と Lenovo とのビジネス上の関係を改善します。保証サービスに関するお客様の満足度調査、または製品のリコールまたは安全上の問題の通知のために、Lenovo からお客様にご連絡させていただく場合があります。これらの目的の実現において、Lenovo が事業を展開する任意の国にお客様の情報を転送し、Lenovo を代表する法人または個人に提供する場合があります。法律で規定されている場合も、情報を開示することがあります。

■ 本保証の適用除外

本保証は、以下のものには適用されません。

- 製品の実行が中断しないこと、もしくはその実行に誤りがないこと
- データの喪失、または損傷
- すべてのソフトウェアプログラム (製品に付属していたか、後に導入されたかは関係ありません)
- 誤用、事故、変更、自然災害、電源の過電流、Lenovo 所定の設備条件および稼動環境に合致しない環境、またはお客様によってなされた不適切な保守から生じる故障または損傷
- 認定されていないサービス提供者によって引き起こされた損傷
- サードパーティ製品に起因する故障または損傷 (お客様のご要望に応じて Lenovo 製品に組み込まれたサードパーティ製品を含みます)
- 技術的またはその他のサポート (たとえば、使用方法、製品のセットアップや導入に関する問い合わせに対する回答など)

製品または部品の ID ラベルが変更もしくは取り外された製品についての保証は無効となります。

■ 責任の制限

お客様の製品が以下に当てはまる場合のみ、Lenovo の責任とします。1）サービス提供者の占有下にあるとき、または 2）サービス提供者の責任で輸送中のときに、製品の紛失、破損が生じた場合。
Lenovo とサービス提供者はいずれも、製品に含まれる機密データ、専有データまたは個人データを含むお客様のデータについては責任を負いません。お客様は、製品を保守または返却する前に、これらの情報を製品から削除するか、バックアップを取ってください。

Lenovo の責に帰すべき事由に基づく損害に対して、お客様が Lenovo に救済を求める状況が発生する場合があります。お客様が Lenovo の責に帰すべき事由 (契約不履行、過失、不実表示または不法行為等を含みます) に基づく損害に対して救済を求める場合、Lenovo の賠償責任は、請求の原因を問わず、お客様に現実に発生した通常かつ直接の損害に対し、製品の支払済みの総額を限度額とする金銭賠償責任に限られます。上記の制限は、法的に Lenovo の責に帰する身体 (生命を含みます) または有体物に対する賠償責任には適用されません。

この責任の制限は、Lenovo に製品を提供したサプライヤ、ビジネスパートナーおよびサービス提供者にも適用されるものとします。お客様は、Lenovo、サプライヤ、ビジネスパートナーおよびサービス提供者に対して重複して損害賠償を請求することはできません。

いかなる場合においても、LENOVO、LENOVO のサプライヤ、ビジネスパートナーおよびサービス提供者は、その予見の有無を問わず発生した以下のものについては賠償責任を負いません。1) 第三者からの賠償請求に基づく損害、2) データの喪失、または損傷、3) 特別損害、付随的損害、間接損害または派生的損害（利益損失、ビジネス上の収益、信用または見込み節約額を含む)。国または地域によっては、法律の強行規定により、上記の責任の制限が適用されない場合があります。国または地域によっては、法律の強行規定により、保証の適用期間の制限が禁じられている場合、強行規定の制限を受けるものとします。

紛争の解決

お客様が製品をカンボジア、インドネシア、フィリピン、ベトナム、またはスリランカで購入した場合、本保証に起因する、あるいは本保証に関連した紛争は、シンガポールにおける仲裁により最終的に解決され、本保証は、法律の矛盾に関する場合を除き、シンガポールの法律に従って規律、解釈、実施されるものとします。お客様が製品をインドで購入した場合、本保証に起因する、あるいは本保証に関連した紛争は、インド共和国バンガロールにおける仲裁により最終的に解決されるものとします。シンガポールにおける仲裁は、紛争発生時に有効な Singapore International Arbitration Center (SIAC) の規則に従って行われるものとします。インドにおける仲裁は、紛争発生時に有効なインドの法律に従って行われるものとします。仲裁の裁定は最終的なものであり、異議申し立てなく当事者双方に対する拘束力を持つことになります。そして、仲裁の裁定は書面にされ、事実認定と法律の結論とを記述します。すべての仲裁手続きは、提示されたすべての文書を含め、英語で執り行われるものとします。仲裁手続きにおいて、本保証書の英語版の効力は、他の言語版の保証書よりも優先されます。

その他の権利

以上の保証は、お客様に一定の法的権利を与えておりますが、国または地域によって異なる場合があります。お客様は、適用される法律または LENOVO との書面による合意に基づいて、その他の権利を有する場合があります。本保証は、消費財の販売を統制する適用国内法の定めによるお客様の権利を変更するものではありません。

欧州経済地域 (EEA)

EEA のお客様は、Lenovo の以下のアドレスに連絡を取ることができます。EMEA Service Organisation, Lenovo (International) B.V., Floor 2, Einsteinova 21, 851 01, Bratislava, Slovakia.EEA 諸国で購入された Lenovo ハードウェア製品に対する本保証に基づくサービスは、Lenovo が製品を発表し販売する EEA 諸国で受けることができます。

保証情報

<table>
<tr><th>製品または マシンのタ イプ</th><th>購入した国または地域</th><th>保証期間</th><th>保証サー ビスの 種類</th></tr>
<tr><td rowspan="8">ノートブック :
20059, 0913
20065, 4309
20060, 0914
20066, 4311</td><td>中国（香港特別自治区）、中国（マカオ特別自治区）、インド、インドネシア、マレーシア、タイ、フィリピン、ベトナム、エジプト、南アフリカ、サウジアラビア、UAE</td><td rowspan="7">部品および保守作業 - 1 年
バッテリパック - 1 年</td><td rowspan="3">1, 4</td></tr>
<tr><td>オーストリア、ベルギー、クロアチア、キプロス、デンマーク、エストニア、フランス、フィンランド、ドイツ、ギリシャ、アイスランド、イスラエル、アイルランド、イタリア、ラトビア、リトアニア、ルクセンブルク、オランダ、ノルウェー、ルーマニア、スロベニア、スペイン、スウェーデン、スイス、イギリス</td></tr>
<tr><td>アメリカ合衆国、カナダ、メキシコ、ブラジル、アルゼンチン、コロンビア、ペルー、ベネズエラ、ボリビア、ウルグアイ、チリ、パラグアイ、エクアドル</td></tr>
<tr><td>シンガポール</td><td>1, 3, 4</td></tr>
<tr><td>オーストラリア、ニュージーランド、日本</td><td>1, 3</td></tr>
<tr><td>台湾、韓国</td><td>3, 4</td></tr>
<tr><td>ロシア、ウクライナ、カザフスタン共和国、ベラルーシ、スリランカ</td><td>4</td></tr>
<tr><td>ポーランド、トルコ、チェコ共和国、ハンガリー、スロバキア、ブルガリア</td><td>部品および保守作業 - 2 年
バッテリパック - 1 年</td><td>1, 4</td></tr>
</table>

必要に応じて、サービス提供者は、ご使用の製品に指定された保証サービスの種類および利用可能なサービスに応じて、修理または交換サービスを提供します。サービスのご提供日時は、お客様のお問い合わせの時間、および部品の在庫状況などによって異なります。

■ 保証サービスの種類

❶ お客様での取替え可能部品 (CRU: Customer Replaceable Unit) サービス

CRU サービスでは、サービス提供者は、お客様がご自身で導入できるように CRU を出荷します。CRU についての情報および交換手順のご案内は、製品と一緒に出荷されます。また、お客様はこれらをいつでも Lenovo に要求し、入手することができます。お客様ご自身で容易に導入していただける CRU は「セルフサービス CRU」と呼ばれます。対して、「オプションサービスの CRU」は多少のスキルとツールを要することがあります。セルフサービス CRU の導入は、お客様の責任において行ってください。対象の製品に関して指定された保証サービスの種類に基づき、サービス提供者にオプション サービスの CRU の導入を要請することもできます。オプションサービスの提供 (有償) を利用して、セルフサービス CRU の導入を Lenovo にご依頼いただくことも可能です。CRU の一覧、およびその詳細については、製品に同梱されているマニュアルまたは www.lenovo.com/CRUs を参照してください。故障した CRU の返却要件は、必要に応じて、交換用 CRU に同梱される資料に指定するものとします。返却が必要な場合、1) 返却の指示、送料前払いの返却用出荷ラベル、および返送用梱包材を交換用 CRU と共に送付します。2) 交換用 CRU の受領から 30 日以内に、故障した CRU をお客様が返却しない場合、サービス提供者は交換用 CRU の代金を請求させていただくことがあります。

❷ オンサイトサービス

オンサイトサービスでは、サービス提供者がお客様の製品設置場所で製品の修理または交換を行います。お客様は、Lenovo 製品の分解および再組み立てを行うことができる適切な作業場を提供する必要があります。製品によっては、修理のために、サービス提供者が製品を指定されたサービスセンターに送付する必要が生じる場合があります。

❸ 宅配便サービス

宅配便サービスでは、製品は、サービス提供者が手配する輸送方法により、指定のサービスセンターで修理または交換されます。製品の接続を外すのは、お客様の責任で行います。指定されたサービスセンターにお客様が製品を返送するための輸送用コンテナが提供されます。宅配便業者が製品を回収し、指定されたサービスセンターに配送します。修理または交換後、サービスセンターは、お客様に製品を返送する手配をします。

❹ 持ち込みまたは郵送サービス

持ち込みまたは郵送サービスでは、製品は、お客様が手配する配送方法により、指定されたサービスセンターで修理または交換されます。お客様は、サービス提供者が指定する方法で (別途定める場合を除き、お客様による送料前払いで)、適切に梱包された製品を、指定された場所に配送または郵送します。製品の修理または交換後、お客様が回収できるようにします。製品が回収されない場合、サービス提供者は、適当と考える方法で製品を廃棄する場合があります。郵送サービスの場合、別途サービス提供者が定める場合を除き、Lenovo の費用負担で製品をお客様に返送します。

❺ 製品交換サービス

製品交換サービスでは、お客様の製品設置場所に交換製品を送付します。導入および操作の検証については、お客様の責任において行ってください。交換された製品は、故障した製品と引き換えにお客様の所有となります。故障した製品は、Lenovo の所有となります。故障した製品は、交換用製品の配送に使用された発送用ダンボールに梱包のうえ、Lenovo 宛に返送してください。運送料は、往復ともに Lenovo が負担します。交換用製品を受け取ったときのダンボールの使用法を誤った場合、配送中に製品に生じた損害の責任はお客様が負うことになることがあります。交換用製品の受領から 30 日以内に、故障した製品を Lenovo が受け取らない場合、交換用製品の代金を請求させていただくことがあります。

付録 C. 製品仕様特記事項

この付録の特記事項は、提供された MT 番号製品に固有のものです。多くの Lenovo 製品に共通する特記事項は、*Lenovo 安全性及び一般情報ガイド*の「付録 A. 特記事項」に記載されています。

Energy star 情報

ENERGY STAR® は米国環境保護庁 (U.S. Environmental Protection Agency) と米国エネルギー省 (U.S. Department of Energy) の共同プログラムで、エネルギー効率の高い製品や技術を通して、金銭的な節約と環境保護の実現を目的とするものです。

Lenovo® は ENERGY STAR に準拠した設計でつくられた製品を提供できることを誇りに思っています。次に挙げる Lenovo マシンモデルで ENERGY STAR のマークが付いているものは、ENERGY STAR 5.0 プログラムの要件に準拠するように設計され、テストされた製品です。

- 20059, 0913
- 20065, 4309
- 20060, 0914
- 20066, 4311

ENERGY STAR 準拠の製品を使用し、電源管理機能を利用することで、電力消費量を低減することができます。電力消費量の低減は、貯蓄、きれいな環境作り、温室効果ガス排出の削減に貢献します。

ENERGY STAR の詳細については、以下の Web サイトを参照してください :
http://www.energystar.gov

Lenovo は、日常的な活動にエネルギーの有効利用を取り入れることをお勧めします。この目標を達成できるように、Lenovo は、一定の時間にわたってコンピュータが使用されていないときは、次のように電源管理機能が作動するように事前設定しています。

表 1. ENERGY STAR 電源管理機能

Windows® 7
電力計画：Energy Star • ディスプレイの電源切断： 10 分後 • スリープモードへの移行： 25 分後 • 高度な電源管理設定 : - ハードディスクの電源切断： 20 分後 - 休止：1 時間後

スリープモードからコンピュータをウェイクアップするには、キーボードでいずれかのキーを押します。これらの設定の詳細については、Windows のヘルプとサポートを参照してください。

電子放射に関する注意事項

以下の 情報は、Lenovo IdeaPad Z460 / Z465 / Z560 /Z565、マシンタイプ 20059、0913 / 20065、4309 / 20060、0914 / 20066、4311 に関するものです。

FCC (Federal Communications Commission) の宣言

この装置はテスト済みであり、FCC ルールのパート 15 に記載されているクラス B デジタルデバイスの制限に準拠していることが確認済みです。これらの制限は、住宅地での設置において、干渉障害が生じないよう適切に予防措置を取るために設けられています。本製品は、無線周波エネルギーを生成、使用しており、無線周波エネルギーを放射することがあります。手順書に従って本製品を設置および使用しない場合、無線通信に干渉障害が生じる可能性があります。しかし、特定の設置条件で干渉が起きないことを保証するものではありません。装置の電源をオフにしてオンにすることによって、装置が干渉障害の原因であるかどうかを判断できます。ラジオまたはテレビの受信に干渉障害が発生する場合は、次の方法で干渉が起きないようにしてください。

- 受信アンテナの向きや位置を変えます。
- 装置と受信機の距離を離します。
- 受信機とは別の回路にあるコンセントに装置を接続します。
- 指定販売店やサービス窓口に相談します。

FCC の放射制限を満たすためには、適切にシールドされ接地されたケーブルとコネクタを使用する必要があります。適切なケーブルとコネクタは、Lenovo の指定販売店でお買い求めいただけます。Lenovo は、推奨品以外のケーブルやコネクタを使用した場合や、本装置を不正に変更や改造したことが原因で発生する、ラジオやテレビへの干渉については責任を負いません。不正な変更や改造を行うと、ユーザーが装置を運転する権限が無効になることがあります。

このデバイスは FCC ルールのパート 15 に準拠しています。動作は以下 2 つの条件が対象となります : (1) このデバイスが干渉障害をの原因にならないこと、(2) このデバイスが望ましくない動作を引き起こしかねない干渉を含む他からの干渉を許容すること。

責任元 :
Lenovo (United States) Incorporated
1009 Think Place - Building One
Morrisville, NC 27560
U.S.A.
電話番号 : (919) 294-5900

カナダ産業省クラス B 放射準拠宣言

このクラス B デジタル機器はカナダの ICES-003 に準拠しています。

Avis de conformité à la réglementation d'Industrie Canada

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

ドイツのクラス B 準拠宣言

Deutschsprachiger EU Hinweis:

Hinweis für Geräte der Klasse B EU-Richtlinie zur Elektromagnetischen Verträglichkeit

Dieses Produkt entspricht den Schutzanforderungen der EU-Richtlinie 2004/108/EG (früher 89/336/EWG) zur Angleichung der Rechtsvorschriften über die elektromagnetische Verträglichkeit in den EU-Mitgliedsstaaten und hält die Grenzwerte der EN 55022 Klasse B ein.

Um dieses sicherzustellen, sind die Geräte wie in den Handbüchern beschrieben zu installieren und zu betreiben. Des Weiteren dürfen auch nur von der Lenovo empfohlene Kabel angeschlossen werden. Lenovo übernimmt keine Verantwortung für die Einhaltung der Schutzanforderungen, wenn das Produkt ohne Zustimmung der Lenovo verändert bzw. wenn Erweiterungskomponenten von Fremdherstellern ohne Empfehlung der Lenovo gesteckt/eingebaut werden.

Deutschland:

Einhaltung des Gesetzes über die elektromagnetische Verträglichkeit von Betriebsmittein

Dieses Produkt entspricht dem “Gesetz über die elektromagnetische Verträglichkeit von Betriebsmitteln” EMVG (früher “Gesetz über die elektromagnetische Verträglichkeit von Geräten”). Dies ist die Umsetzung der EU-Richtlinie 2004/108/EG (früher 89/336/EWG) in der Bundesrepublik Deutschland.

Zulassungsbescheinigung laut dem Deutschen Gesetz über die elektromagnetische Verträglichkeit von Betriebsmitteln, EMVG vom 20. Juli 2007 (früher Gesetz über die elektromagnetische Verträglichkeit von Geräten), bzw. der EMV EG Richtlinie 2004/108/EC (früher 89/336/EWG), für Geräte der Klasse B.

Dieses Gerät ist berechtigt, in Übereinstimmung mit dem Deutschen EMVG das EG-Konformitätszeichen - CE - zu führen.Verantwortlich für die Konformitätserklärung nach Paragraf 5 des EMVG ist die Lenovo (Deutschland) GmbH, Gropiusplatz 10, D-70563 Stuttgart.

Informationen in Hinsicht EMVG Paragraf 4 Abs. (1) 4:

Das Gerät erfüllt die Schutzanforderungen nach EN 55024 und EN 55022 Klasse B.

■ 欧州連合のクラス B 準拠宣言

欧州連合 - 電磁場適合性指令への準拠

CE

この製品は、電磁場適合性に関する加盟各国の法律のすりあわせについての、EU 理事会指令 2004/108/EC の保護要件に従っています。Lenovo は、他メーカー製のオプションカードの装着を含め、製品に対して推奨されない改造を行った結果、保護要件を満たさなくなった場合についての責任を負いません。

この製品はテスト済みであり、欧州規格 EN 55022 に従ったクラス B 情報技術装置の制限に準拠していることが確認済みです。クラス B 装置の制限は、一般的な住宅地環境において、ライセンスを受けた通信デバイスとの干渉から適切に保護するために設けられています。

ラジオやテレビの通信およびその他の電気・電子機器への干渉の可能性を減らすため、適切にシールドし接地したケーブルとコネクタを使用する必要があります。適切なケーブルとコネクタは、Lenovo の指定販売店でお買い求めいただけます。Lenovo は、推奨品以外のケーブルやコネクタを使用したことによる干渉について責任を負いません。

付録 D. 仕様

モデル名：　IdeaPad Z460 / Z465 / Z560 / Z565
マシンタイプ：20059, 0913 / 20065, 4309 / 20060, 0914 / 20066, 4311

注記：以下の仕様には、技術的に不正確な箇所やタイプミスが含まれていることがあります。Lenovo は、いつでも予告なく仕様を改善または変更する権利を有します。

	Z460/Z465	Z560/Z565
形状		
寸法	約 340 mm × 231.8 mm × 17.2 ～ 34.4 mm	約 376.8 mm × 249.8 mm × 17.3 ～ 34.9 mm
重量	約 2.2 kg（電池 6 本を含む）	約 2.6 kg（電池 6 本を含む）
システム		
プラットフォーム	Intel Calpella / AMD Danube	
メモリ	DDR3、2 × SODIMM スロット	
LCD	14 インチ LED HD	15.6 インチ LED HD
HDD	2.5 インチ、9.5mm SATA	
キーボード	6 列 Lenovo キーボード	
一体型カメラ	0.3/1.3 メガピクセルカメラ	
バッテリ	48Wh、6 セルリチウムイオンバッテリ	
AC アダプタ	20 V、65 W/20 V、90 W	
I/O ポート		
HDMI	HDMI × 1	
USB	USB 2.0 ポート × 2、eSATA/USB ポート × 1 または USB 2.0 ポート × 3	
通信	10/100 Mb または 10/100/1000 Mb	
オーディオ	ヘッドホン / マイク入力端子	
ビデオ	VGA × 1	
ExpressCard スロット（一部のモデルのみ）	34mm 幅 × 1	

メディアスロット	ファイブインワンスロット ×1 (MMC/ SD/ MS/ MS PRO/ xD)
その他	
Kensington スロット	あり

索引

ま

め

New World. New Thinking.™

www.lenovo.com

P/N: 147003361
中国国内印刷